

お客様の役に立つ行動の実行

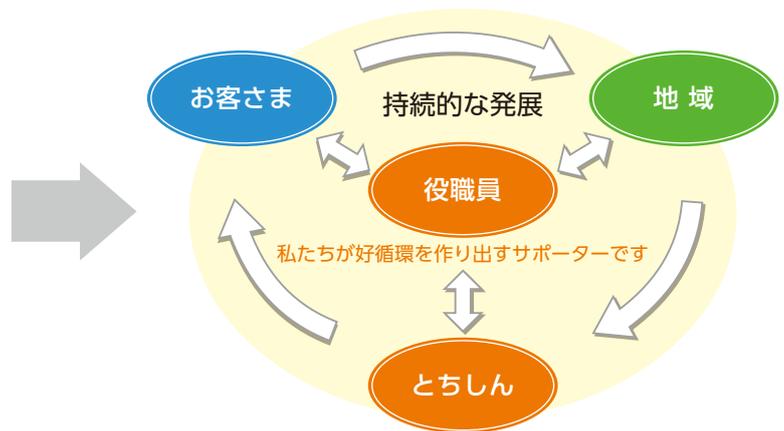
「しんきん」に求められているのは、**不易流行**の精神が示す、**不易**「変わらぬ価値」信用金庫の理念である「相互扶助」の精神です。一方、**流行**「お客様の多様なニーズ」は、時々刻々と変化しています。当金庫では、「変化するお客様のニーズにお応えする体制」を実現し、「強固で持続的な経営基盤の確立」に繋げることを目標に、2022年度より3ヶ年の新中期経営計画「お客様サポートプロジェクト」をスタートしました。「役職員一人ひとり」が「お客様」「地域」のサポート役に徹することで地域社会の持続的な発展の実現を目指します。

事業者のお客さまの経営サポート

- 創業支援、成長支援
- 資金繰り支援、経営改善支援
- 事業承継支援、M&A支援
- 補助金等の情報提供、活用支援

個人のお客さまの生活サポート

- ライフステージに応じたお手伝い
(新生活、子育て、住宅、車、教育、セカンドライフ)
- 資産のポートフォリオ相談



お客様サポートプロジェクトの目指す姿

お客様の経営や生活をサポートするために必要なスキル、経験を身につけ、
お客様のために熱意を持って自ら行動（考動）します。

お客様の役に立つスキル

変化するお客様の多様なニーズに応えるため、金融業務に必要な証券外務員や銀行業務検定等の各種資格取得に加え、国家資格等の高度な資格取得にもチャレンジし、お客様をサポートするために必要なスキル、経験の習得に努めております。

■ 国家資格等の資格取得者数

FP技能士	98人	宅地建物取引士	18人	中小企業診断士	4人	ITパスポート	2人
行政書士	2人	MBA	2人	証券アナリスト	1人		

2023年3月末現在 常勤役職員数210人

経営基盤の確立に向けた中期計画

「お客様サポートプロジェクト」では、「強固で持続的な経営基盤の確立」を目標に、お客様のサポートを通じた貸出金利息の増強と経費抑制に取り組むことで、本業による収益力の強化を目指しております。2022年度はコア業務純益の目標を達成するなど、行動の成果が着実に表れてきております。

		2022年度 〈計画1年目〉	2023年度 〈計画2年目〉	2024年度 〈計画3年目〉
貸出金利息	計画	2,211	2,250	2,281
	実績	2,208		
経費	計画	2,187	2,217 ※	2,179
	実績	2,179		
コア業務純益	計画	330	381	439
	実績	339		

※ 新札対応等の設備更新費用を計画に含めております。

とちしんの取り組み

健全な職場環境づくり



持続可能な社会の実現

とちしん健康経営宣言

当金庫は役職員とご家族が心身ともに健康であるために健康維持・増進に全力で取り組み、健全な職場環境づくりを目指していくことをここに宣言します。

- 一、ワークライフバランスを促進します。
- 二、「運動」や「健康づくり」をサポートする環境を整えます。
- 三、心身の健康をチェックする態勢を整えます。

(1) 働きやすい環境づくり

有給休暇取得の推進

- ・連続休暇・アニバーサリー休暇・リフレッシュ休暇
- ・とちしんプレミアムフライデー(毎月第2金曜日)の実施
- ・毎週水曜日「ノー残業デー」の励行

(2) からだの健康づくり

特定保健指導の取組強化

部活・ウォーキングキャンペーンなど運動機会の提供
受動喫煙対策の取組み

(3) こころの健康づくり

全事業所におけるストレスチェックの実施

心の相談窓口ダイヤル「健康・こころのオンライン」の設置

「健康経営優良法人2023」の認定

特に優良な健康経営を実践している法人として、「健康経営優良法人2023(中小規模法人部門)」の認定を受けました。



■当金庫は、このほか「とちぎ女性活躍応援団」の登録、「男女生き生き企業認定制度」の認定を受けております。



ワークライフバランスへの取り組み

地域社会づくりに貢献するという企業理念の実現のため地域を担う次世代の育成に協力するとともに、職員の仕事と子育ての両立をサポートし、全職員がゆとりと誇りを持って個々の能力を職務遂行に十分発揮できるよう、一般事業主行動計画を策定し、「くるみん」取得に向けて取り組んでいます。

- 目標1 男性職員に対し、「配偶者の分娩休暇」(特別休暇)の取得者割合を、50%以上にする。
- 目標2 「子の看護休暇」取得者を年間で下記の水準にする。
男性職員：2名以上 女性職員：4名以上
- 目標3 所定外労働時間削減のためにノー残業デーを継続実施する。
- 目標4 中学生の職場見学、職場体験実施



中学校での「仕事に関する講話」での様子

「女性の活躍を推進する企業」に認定 えるぼし最高位を取得

2019年、当金庫は女性活躍に関する取組みの実施状況が認められ、優良企業マーク「えるぼし認定段階3(最高位)」を取得しました。なお、県内信用金庫初であり、全国7金庫目の取得となります。



地域社会への貢献

お取引先への支援&情報提供活動



経営サポート

とちしん創業者特別相談会

2023年2月に創業予定者や創業後間もない事業者を対象とした「とちしん創業者特別相談会」を開催しました。相談者は創業前後の様々な悩みや課題について、相談員を務めた栃木県よろず支援拠点のコーディネーターから実情に応じたアドバイスを受け、各々これからの事業の方向性を確認しました。



ひとり1社プロジェクト

当庫の真の力を発揮する3年間の行動計画として、「役職員一人ひとり」が「お客さま」「地域」のサポート役に徹することで好循環を作りだし「地域経済」の持続的な発展を図るために、個々の本業支援のレベルアップに向けた「ひとり1社プロジェクト」を立ち上げました。経営サポートグループ全員を対象に「計画書」の策定を通じて、企業が持つ課題に対し、解決策を提案することを進めてまいりました。また、6か月かけて作成した「計画書」は、計画発表会にて発表しました。



とちしんドリームマッチング

当金庫独自のビジネスマッチング企画として、(認定特非)経営支援NPOクラブと連携し、お取引先様の製品・技術を首都圏の大手企業へマッチングの橋渡しをするため、第7回目となる「とちしんドリームマッチング2022」を募集したところ、販路拡大に意欲的な取引先より多数の応募があり、NPOクラブのWEBによる審査を経て最終5社が大手企業との商談を実現しました。

2023年度も取引先企業の販路開拓を応援する為、第8回「とちしんドリームマッチング2023」を開催します。今年度は2023年7月までを募集期間とし、10月に最終選考会を行い11月より発注企業との商談を予定しております。



栃木県事業承継・引継ぎ支援センター職員との同行訪問

中小企業経営者との対話を通じ、経営者に対して事業承継に向けた準備のきっかけを供することを目的として、事業承継やM&Aに不安を抱える先に対して栃木県事業承継・引継ぎ支援センター職員との同行訪問を実施しています。

2022年度は、一般店舗の11店舗で60社に対して同行訪問を実施しました。



顧客ネットワーク化の取り組み — 地域社会への貢献 —

とちしん経済クラブ

地元企業の近代的経営体制の確立を目指す企業活動を積極的に支援するとともに、会員相互の親睦・交流を図るため、多彩な講演会やセミナー研修会を開催しています。

とちしん宇都宮経済クラブ

平成27年6月設立。宇都宮市周辺のお客さまから多くの要望があった経済クラブを設立いたしました。ビジネスをはじめ経営や経済情勢などの情報提供と交流の場として、さまざまな活動を行っております。

とちしんカトレアの会

平成23年10月5日、当金庫に關係のある女性を会員に設立。会員の相互交流により豊かな心で、企業や家庭を育むことを目的としています。

パートナーズとちぎ

次世代を担う若手経営者同士の相互研鑽、情報交換等を通じた会員企業及び地域経済の発展を目的に、平成26年4月に発足。勉強会やビジネスフェアの視察など、さまざまな活動を行っております。

地域の活性化

とちぎ秋まつり

4年ぶりの開催となった「とちぎ秋まつり」本店班内の「万町2丁目自治会」に参加し「日本武尊」(やまとたけるのみこと)「関羽雲長」(かんうんちよう)の山車を引き蔵の街を練り歩きました。



とちぎ蔵の街かど映画祭 — 美しいまちづくり賞受賞 —

3年ぶりの「栃木・蔵の街かど映画祭」に当庫職員もボランティアに参加し、運営スタッフとして参加しました。

また、(公社)栃木県経済同友会より栃木県の発展に大きく貢献した団体として「美しいまちづくり賞」を受賞いたしました。



栃木県郡市町対抗駅伝競走大会

「栃木県郡市町駅伝」「栃木県小学生駅伝」に特別協賛し、多くのボランティア職員が各中継所で手旗を配布して、沿道から声援を送りました。



とちぎスポーツクラブ「応援金サービス」

栃木県内の参加金融機関が共同でクラブへの寄付をインターネットで受け付ける「とちぎスポーツクラブ「応援金サービス」」の取扱いをしております。

ホームページアドレス <https://www.tspo-ouen.jp/>

オフィシャルスポンサーとして栃木のプロスポーツを応援

